



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月15日

上場会社名	キーウェアソリューションズ株式会社	上場取引所	東
コード番号	3799	URL	https://www.keyware.co.jp
代表者	(役職名)代表取締役社長 (氏名)三田 昌弘		
問合せ先責任者	(役職名)経営企画部長兼広報IR室長 (氏名)後根 桂二	(TEL)	03(3290)1111
定時株主総会開催予定日	2020年6月23日	配当支払開始予定日	2020年6月9日
有価証券報告書提出予定日	2020年6月23日		
決算補足説明資料作成の有無	: 有		
決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	18,428	4.9	433	35.6	540	35.5	347	1.0
2019年3月期	17,561	4.8	320	△21.8	399	△14.2	344	68.3
(注) 包括利益	2020年3月期		302百万円 (△4.7%)		2019年3月期		317百万円 (46.1%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	41.80	—	5.5	5.8	2.4
2019年3月期	40.48	—	5.5	4.1	1.8
(参考) 持分法投資損益	2020年3月期		91百万円	2019年3月期	71百万円

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭
2020年3月期	9,269	—	6,330	—	68.3	770.59	—
2019年3月期	9,774	—	6,296	—	64.4	740.57	—
(参考) 自己資本	2020年3月期		6,330百万円		2019年3月期	6,296百万円	

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	723	△51	△628	1,218
2019年3月期	102	△126	△392	1,174

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2019年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00	102	29.6	1.6
2020年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00	102	28.7	1.6
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00		24.6	

### 3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	19,000	3.1	450	3.7	500	△7.6	400	15.1	48.69

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 — 社（社名） — 、除外 — 社（社名） —

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	9,110,000株	2019年3月期	9,110,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期	895,031株	2019年3月期	607,643株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	8,311,550株	2019年3月期	8,502,357株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	12,360	4.4	187	25.4	254	35.4	285	20.8
2019年3月期	11,840	1.6	149	△36.8	188	△27.4	236	3.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	33.54	—
2019年3月期	27.77	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	%	円 銭	
2020年3月期	6,899	54.1	3,731	54.1	438.82	54.1	438.82	
2019年3月期	7,196	49.5	3,561	49.5	418.88	49.5	418.88	

(参考) 自己資本 2020年3月期 3,731百万円 2019年3月期 3,561百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。
- ・2020年3月期決算説明会につきましては、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、開催を自粛することといたしました。なお、決算説明(動画)および決算補足説明資料につきましては、5月22日に当社ホームページへ掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	14
(1) 貸借対照表 .....	14
(2) 損益計算書 .....	16
(3) 株主資本等変動計算書 .....	17
(4) 個別財務諸表に関する注記事項 .....	19
(継続企業の前提に関する注記) .....	19
(重要な後発事象) .....	19

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなど、緩やかな回復基調で推移しましたが、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題、東アジア・中東における地政学的リスクに加え、第4四半期以降には新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により国内外経済への影響が懸念され、先行きについては不透明な状況が続きました。

当社が属する情報サービス産業につきましては、本年4月に経済産業省が発表した2020年2月の特定サービス産業動態統計(確報)によれば、売上高合計は前年同月比4.4%増と17ヵ月連続で前年を上回りました。また、売上高の半分を占める「受注ソフトウェア」も前年同月比3.8%増と18ヵ月連続で前年を上回りました。

このような事業環境のもと、当社グループは、「基盤事業\*の拡大と収益向上」「新規事業の創出・育成」「社員の働きがい向上」を主要方針として取り組みを進めました。基盤事業においては、大型請負案件の獲得やデジタルトランスフォーメーション領域拡大に向けた取り組みに努めたほか、顧客の需要に応える体制を構築すべく、戦略的に人材リソースを確保するための施策を実施しました。新規事業においては、農業ICT、医療・ヘルスケア領域での取り組みを継続するとともに、働き方改革実現に向けたITシステム構築やRPA導入の提案活動に積極的に取り組みました。また、社員一人ひとりが能力を発揮し、ワークライフバランスを実現することのできる職場環境づくりを目指し、新たな人事制度やテレワーク制度を導入したほか、健康経営や子育て支援の取り組みを推進しました。

※ 当社グループの売上高の大部分を占めるシステム開発事業とSI事業を基盤事業と位置付けております。

当社グループの当連結会計年度の受注高は19,584百万円(前期比1,945百万円増、11.0%増)、売上高は18,428百万円(同866百万円増、4.9%増)、営業利益は433百万円(同113百万円増、35.6%増)、経常利益は540百万円(同141百万円増、35.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は347百万円(同3百万円増、1.0%増)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① システム開発事業

受注高は13,173百万円(前期比932百万円増、7.6%増)、売上高は12,284百万円(同7百万円増、0.1%増)、営業利益は354百万円(同162百万円増、84.6%増)となりました。

当連結会計年度におけるシステム開発事業につきましては、生産性の向上と顧客満足度の更なる改善を図るとともに、事業領域を越えた体制構築と連携強化により、当社グループの強みである大型案件の獲得と事業遂行に向け積極的に取り組みを進めてまいりました。この結果、受注・売上高につきましては、金融系が軟調に推移したものの、公共系および監視制御系での新規案件の獲得、運輸系での大型案件獲得などにより、前期比で増加いたしました。営業利益につきましては、通信系での利益率改善などにより大幅に増加いたしました。

#### ② SI事業

受注高は4,830百万円(前期比797百万円増、19.8%増)、売上高は4,490百万円(同772百万円増、20.8%増)、営業利益は198百万円(同38百万円減、16.1%減)となりました。

当連結会計年度におけるSI事業につきましては、重点顧客へのアプローチを強化するとともに、事業部門間の連携を推し進め、事業領域の拡大や新たな技術領域への進出に取り組むなど、積極的に事業を推進してまいりました。この結果、受注・売上高につきましては、ERP系が堅調に推移したことに加え、インフラ系、流通系の案件獲得などにより、前期比で増加いたしました。営業利益につきましては、一部不採算案件発生の影響などにより前期比で減少となりました。

#### ③ その他事業

受注高は1,580百万円(前期比215百万円増、15.8%増)、売上高は1,653百万円(同86百万円増、5.5%増)、営業損失は16百万円(前期は40百万円の利益)となりました。

当連結会計年度におけるその他事業は、受注・売上高につきましては、販売系が軟調に推移したものの、サポートサービス系が好調に推移し、前期比で増加いたしました。損益面につきましては、コンサルティング系案件への営業力強化を目的とした販売費の増加などにより損失計上となりました。

なお、期初に行った組織変更に伴い、前連結会計年度まで「その他事業」に所属しておりましたEC/W e b系業務およびコンサルティング業務の一部(コンサルティング業務から派生した開発・運用工程部分)を、それぞれ「システム開発事業」「S I 事業」へ移管いたしました。これに伴い、前連結会計年度のセグメント情報につきましては、当連結会計年度の表示に合わせて組替えを行っており、前期比につきましては組替え後の数値によっております。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

### ① 流動資産

流動資産残高は、6,277百万円(前連結会計年度末比154百万円減、2.4%減)となりました。主な変動要因は、受取手形及び売掛金の減少であります。

### ② 固定資産

固定資産残高は、2,991百万円(前連結会計年度末比350百万円減、10.5%減)となりました。主な変動要因は、ソフトウェアの減少および投資有価証券の減少であります。

### ③ 流動負債

流動負債残高は、2,700百万円(前連結会計年度末比349百万円減、11.4%減)となりました。主な変動要因は、短期借入金の減少であります。

### ④ 固定負債

固定負債残高は、238百万円(前連結会計年度末比190百万円減、44.4%減)となりました。主な変動要因は、長期借入金の減少であります。

### ⑤ 純資産

純資産残高は、6,330百万円(前連結会計年度末比33百万円増、0.5%増)となりました。主な変動要因は、利益剰余金の増加および自己株式の増加であります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1,218百万円(前連結会計年度末比43百万円増、3.7%増)となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

### ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金は、税金等調整前当期純利益の計上(540百万円)、減価償却費の計上(152百万円)、売上債権の減少(218百万円)などにより、723百万円の増加(前期は102百万円の増加)となりました。

### ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金は、有形固定資産の取得による支出(14百万円)、無形固定資産の取得による支出(18百万円)、投資有価証券の取得による支出(50百万円)などにより、51百万円の減少(前期は126百万円の減少)となりました。

### ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金は、短期借入金の純減(300百万円)、長期借入金の返済による支出(226百万円)、配当金の支払による支出(101百万円)により、628百万円の減少(前期は392百万円の減少)となりました。

#### (4) 今後の見通し

今後の国内経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、個人消費や企業活動が停滞するなど、当面厳しい状況が続くものと予想しております。

一方で、経済産業省が2018年に公表したDXレポートでは、日本企業の多くが現在の老朽化した基幹業務システムを利用し続けることで、デジタルトランスフォーメーションの実現やデータ活用の足かせとなり、莫大な経済損失を生じる懸念があることから、企業に対して2025年までに既存システムを刷新するよう求めております。このことから、企業においては、この先基幹システムの刷新需要の増加が見込まれるほか、働き方改革や人手不足を背景とした生産性向上を実現するためのIT投資需要につきましても継続するものと見込んでおります。また、今回の新型コロナウイルスによる影響への対応として、業務改革やデジタル化などがさらに加速する可能性もあっており、企業のIT投資に対する意欲は底堅く推移するものと見込んでおります。

このような状況から、当社グループは、翌連結会計年度(2021年3月期)の連結業績見通しとして、売上高19,000百万円(前期比3.1%増)、営業利益450百万円(同3.7%増)、経常利益500百万円(同7.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益400百万円(同15.1%増)を計画しております。

上記の業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在において入手可能な情報および合理的に判断される前提等に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

なお、新型コロナウイルスによる影響につきましては、運輸系・流通系など一部の顧客の需要動向に影響が見られるものの、現時点において当社グループの事業および業績全体に与える影響は軽微であると考えております。しかしながら、今後さらなる感染の拡大や長期化など、当初の予想を超えた状況悪化等により当社グループへ重大な影響が生じた場合には、その状況および影響度合いについて速やかに開示を行うことといたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、主に国内での事業が中心であることなどを勘案し、会計基準として日本基準を採用しております。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、市場動向などを踏まえつつ、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,174,139	1,218,020
受取手形及び売掛金	4,959,083	4,740,162
商品及び製品	40,430	5,850
仕掛品	134,158	179,969
その他	128,401	136,849
貸倒引当金	△3,894	△3,513
流動資産合計	6,432,319	6,277,338
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	417,585	429,346
減価償却累計額	△359,103	△368,637
建物及び構築物（純額）	58,482	60,708
土地	805	805
その他	116,405	117,881
減価償却累計額	△76,076	△80,003
その他（純額）	40,329	37,877
有形固定資産合計	99,616	99,391
無形固定資産		
のれん	191,782	170,473
その他	201,818	82,549
無形固定資産合計	393,601	253,023
投資その他の資産		
投資有価証券	2,618,514	2,471,654
長期貸付金	220	-
繰延税金資産	63,997	19,453
その他	166,722	154,704
貸倒引当金	△45	△6,362
投資その他の資産合計	2,849,409	2,639,450
固定資産合計	3,342,628	2,991,865
資産合計	9,774,948	9,269,204

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	876,624	907,213
短期借入金	300,000	-
1年内返済予定の長期借入金	226,664	226,664
未払法人税等	60,404	101,881
賞与引当金	706,496	701,755
受注損失引当金	56,607	33,667
その他	822,674	729,159
流動負債合計	3,049,471	2,700,342
固定負債		
長期借入金	320,008	93,344
繰延税金負債	-	34,252
資産除去債務	108,883	110,884
固定負債合計	428,891	238,480
負債合計	3,478,362	2,938,823
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,737,237	1,737,237
資本剰余金	507,237	507,237
利益剰余金	4,201,386	4,446,817
自己株式	△159,243	△325,928
株主資本合計	6,286,617	6,365,363
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,249	14,550
退職給付に係る調整累計額	△12,281	△49,532
その他の包括利益累計額合計	9,967	△34,982
純資産合計	6,296,585	6,330,381
負債純資産合計	9,774,948	9,269,204



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	17,561,617	18,428,343
売上原価	14,833,834	15,466,834
売上総利益	2,727,782	2,961,508
販売費及び一般管理費	2,407,631	2,527,516
営業利益	320,151	433,992
営業外収益		
受取利息	16	26
受取配当金	2,724	2,792
助成金収入	11,996	23,410
持分法による投資利益	71,767	91,351
その他	13,581	19,070
営業外収益合計	100,086	136,651
営業外費用		
支払利息	5,655	3,672
支払手数料	11,539	24,775
その他	3,895	1,345
営業外費用合計	21,090	29,794
経常利益	399,147	540,849
特別利益		
投資有価証券売却益	16,476	-
特別利益合計	16,476	-
特別損失		
固定資産除却損	3,411	-
特別損失合計	3,411	-
税金等調整前当期純利益	412,213	540,849
法人税、住民税及び事業税	90,562	109,768
法人税等調整額	△22,528	83,622
法人税等合計	68,033	193,390
当期純利益	344,179	347,458
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	344,179	347,458

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	344,179	347,458
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,070	△13,649
持分法適用会社に対する持分相当額	△16,693	△31,300
その他の包括利益合計	△26,764	△44,950
包括利益	317,415	302,508
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	317,415	302,508
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,737,237	507,237	3,925,226	△159,243	6,010,457	39,574	△2,842	36,732	6,047,189
当期変動額									
剰余金の配当			△68,018		△68,018			-	△68,018
親会社株主に帰属する当期純利益			344,179		344,179			-	344,179
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-	△17,325	△9,438	△26,764	△26,764
当期変動額合計	-	-	276,160	-	276,160	△17,325	△9,438	△26,764	249,396
当期末残高	1,737,237	507,237	4,201,386	△159,243	6,286,617	22,249	△12,281	9,967	6,296,585

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,737,237	507,237	4,201,386	△159,243	6,286,617	22,249	△12,281	9,967	6,296,585
当期変動額									
剰余金の配当			△102,028		△102,028			-	△102,028
親会社株主に帰属する当期純利益			347,458		347,458			-	347,458
自己株式の取得				△166,684	△166,684			-	△166,684
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-	△7,698	△37,251	△44,950	△44,950
当期変動額合計	-	-	245,430	△166,684	78,745	△7,698	△37,251	△44,950	33,795
当期末残高	1,737,237	507,237	4,446,817	△325,928	6,365,363	14,550	△49,532	△34,982	6,330,381

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	412,213	540,849
減価償却費	145,653	152,065
のれん償却額	21,309	21,309
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	2,138	△22,939
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,710	5,936
受取利息及び受取配当金	△2,741	△2,819
支払利息	5,655	3,672
持分法による投資損益 (△は益)	△71,767	△91,351
投資有価証券売却損益 (△は益)	△16,476	-
固定資産除却損	3,411	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△347,489	218,921
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△86,747	△11,230
その他の資産の増減額 (△は増加)	△24,455	△14,656
仕入債務の増減額 (△は減少)	39,121	30,589
賞与引当金の増減額 (△は減少)	79,053	△4,740
未払消費税等の増減額 (△は減少)	17,629	79,129
その他の負債の増減額 (△は減少)	44,693	△156,417
その他	2,319	△7,631
小計	219,810	740,686
利息及び配当金の受取額	49,802	70,046
利息の支払額	△5,682	△3,527
法人税等の支払額	△161,462	△83,392
営業活動によるキャッシュ・フロー	102,467	723,813
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△9,284	△14,503
無形固定資産の取得による支出	△77,940	△18,658
投資有価証券の取得による支出	△50,000	△50,000
投資有価証券の売却による収入	32,370	7,419
貸付けによる支出	△500	-
貸付金の回収による収入	-	280
その他	△20,960	23,905
投資活動によるキャッシュ・フロー	△126,314	△51,557
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	△300,000
長期借入金の返済による支出	△324,997	△226,664
配当金の支払額	△67,629	△101,711
財務活動によるキャッシュ・フロー	△392,627	△628,375
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△416,474	43,881
現金及び現金同等物の期首残高	1,590,614	1,174,139
現金及び現金同等物の期末残高	1,174,139	1,218,020

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、提供する業務・サービス別の事業部を置き、各事業部は対象となる業務・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を行っております。

したがって、当社グループは事業部を基礎とした業務・サービス別セグメントから構成されており、「システム開発事業」「S I 事業」「その他事業」の3つを報告セグメントしております。

各区分に属する主な対象業務・サービス等は、それぞれ次のとおりであります。

報告セグメント	主要な対象業務およびサービス等
システム開発事業	コンピュータシステム構築に必要な全体または一部のソフトウェア開発を受託して行う事業
S I 事業	各種ERPパッケージ等によるシステム構築を核としたエンドユーザ向けシステムインテグレーション事業
その他事業	顧客のコンピュータシステムに関する様々なニーズに対応する運用・保守等のサポートサービス事業、関連機器・パッケージソフト等の販売事業、新規領域を推進する新事業など、他の事業セグメントに属さない事業

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	システム 開発事業	S I 事業	その他事業	合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への 売上高	12,277,469	3,717,578	1,566,570	17,561,617	—	17,561,617
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	517,525	720	321,322	839,567	△839,567	—
計	12,794,995	3,718,298	1,887,892	18,401,185	△839,567	17,561,617
セグメント利益	192,225	236,084	40,511	468,821	△148,669	320,151

(注) 1. セグメント利益の調整額△148,669千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない  
全社費用等であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	システム 開発事業	S I 事業	その他事業	合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への 売上高	12,284,658	4,490,564	1,653,120	18,428,343	—	18,428,343
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	652,632	4,187	320,924	977,744	△977,744	—
計	12,937,291	4,494,752	1,974,044	19,406,088	△977,744	18,428,343
セグメント利益 又は損失(△)	354,829	198,018	△16,759	536,087	△102,095	433,992

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△102,095千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配  
分していない全社費用等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(報告セグメント変更等に関する事項)

期初に行った組織変更に伴い、前連結会計年度まで「その他事業」に所属しておりましたE C / W e b系業務およびコンサルティング業務の一部(コンサルティング業務から派生した開発・運用工程部分)を、それぞれ「システム開発事業」「S I 事業」へ移管いたしました。これに伴い、前連結会計年度のセグメント情報につきましては、当連結会計年度の表示に合わせて組替再表示しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	740円57銭	770円59銭
1株当たり当期純利益金額	40円48銭	41円80銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	344,179	347,458
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	344,179	347,458
普通株式の期中平均株式数(株)	8,502,357	8,311,550

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	6,296,585	6,330,381
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	6,296,585	6,330,381
普通株式の発行済株式数(株)	9,110,000	9,110,000
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	8,502,357	8,214,969

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	665,387	608,456
受取手形	64,800	49,868
売掛金	3,883,264	3,655,401
商品	40,352	5,588
仕掛品	116,363	123,036
短期貸付金	130,280	220,220
その他	209,210	226,012
貸倒引当金	△414	△398
流動資産合計	5,109,245	4,888,184
固定資産		
有形固定資産		
建物	38,750	34,208
工具、器具及び備品	37,426	34,541
有形固定資産合計	76,176	68,750
無形固定資産		
ソフトウェア	184,239	68,117
ソフトウェア仮勘定	10,654	10,453
無形固定資産合計	194,893	78,571
投資その他の資産		
投資有価証券	106,137	133,322
関係会社株式	1,604,262	1,604,262
繰延税金資産	19,036	58,058
その他	86,592	68,122
投資その他の資産合計	1,816,029	1,863,765
固定資産合計	2,087,100	2,011,087
資産合計	7,196,345	6,899,271



(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	720,325	671,652
短期借入金	1,180,000	1,030,000
1年内返済予定の長期借入金	226,664	226,664
未払金	151,530	66,854
未払費用	163,733	168,338
未払法人税等	44,075	71,256
未払消費税等	84,076	159,669
前受金	125,932	90,627
預り金	28,178	29,595
賞与引当金	455,946	447,017
受注損失引当金	56,607	33,667
流動負債合計	3,237,069	2,995,343
固定負債		
長期借入金	320,008	93,344
資産除去債務	77,841	79,555
固定負債合計	397,849	172,899
負債合計	3,634,919	3,168,243
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,737,237	1,737,237
資本剰余金		
資本準備金	507,237	507,237
資本剰余金合計	507,237	507,237
利益剰余金		
利益準備金	66,000	66,000
その他利益剰余金		
別途積立金	2,715,466	2,715,466
繰越利益剰余金	△1,316,569	△1,133,443
利益剰余金合計	1,464,896	1,648,022
自己株式	△159,243	△159,243
株主資本合計	3,550,128	3,733,254
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,297	△2,225
評価・換算差額等合計	11,297	△2,225
純資産合計	3,561,425	3,731,028
負債純資産合計	7,196,345	6,899,271

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	11,840,936	12,360,277
売上原価	10,080,783	10,425,495
売上総利益	1,760,152	1,934,781
販売費及び一般管理費	1,610,540	1,747,235
営業利益	149,612	187,546
営業外収益		
受取利息及び配当金	50,304	70,373
助成金収入	1,471	14,315
その他	11,242	16,730
営業外収益合計	63,017	101,419
営業外費用		
支払利息	9,084	8,469
支払手数料	11,524	24,775
その他	3,895	1,020
営業外費用合計	24,504	34,265
経常利益	188,125	254,699
特別利益		
投資有価証券売却益	15,444	-
特別利益合計	15,444	-
税引前当期純利益	203,570	254,699
法人税、住民税及び事業税	11,386	3,796
法人税等調整額	△43,909	△34,250
法人税等合計	△32,522	△30,454
当期純利益	236,092	285,154

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,737,237	507,237	507,237	66,000	2,715,466	△1,484,643	1,296,822
当期変動額							
剰余金の配当			-			△68,018	△68,018
当期純利益			-			236,092	236,092
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			-				-
当期変動額合計	-	-	-	-	-	168,073	168,073
当期末残高	1,737,237	507,237	507,237	66,000	2,715,466	△1,316,569	1,464,896

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△159,243	3,382,054	20,757	20,757	3,402,811
当期変動額					
剰余金の配当		△68,018		-	△68,018
当期純利益		236,092		-	236,092
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)		-	△9,459	△9,459	△9,459
当期変動額合計	-	168,073	△9,459	△9,459	158,614
当期末残高	△159,243	3,550,128	11,297	11,297	3,561,425

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	繰越利益剰余金	
				別途積立金			
当期首残高	1,737,237	507,237	507,237	66,000	2,715,466	△1,316,569	1,464,896
当期変動額							
剰余金の配当			-			△102,028	△102,028
当期純利益			-			285,154	285,154
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）			-				-
当期変動額合計	-	-	-	-	-	183,126	183,126
当期末残高	1,737,237	507,237	507,237	66,000	2,715,466	△1,133,443	1,648,022

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△159,243	3,550,128	11,297	11,297	3,561,425
当期変動額					
剰余金の配当		△102,028		-	△102,028
当期純利益		285,154		-	285,154
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）		-	△13,523	△13,523	△13,523
当期変動額合計	-	183,126	△13,523	△13,523	169,602
当期末残高	△159,243	3,733,254	△2,225	△2,225	3,731,028

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。